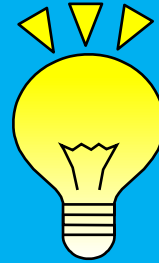


たかはま夢・未来塾新聞

# EUREKA

ユリイカ



第5号 2015年4月発行

EUREKAとは・・・見つけた！わかった！を意味するギリシャ語。アルキメデスが王冠の金の純度を図る方法を発見した時叫んだとされる言葉。英語圏ネイティブは、いいアイデアが浮かんだ時や何かを発見したとき、科学者や研究者に限らず、誰でも「Eureka!」と叫ぶのだそうです。

## ロボットクラブ全国制覇!!



3月27日～28日に兵庫県尼崎市ベイコム総合体育館で行われたロボカップジュニアジャパンオープン2015(全国大会)に、ロボットクラブの塾生が出場しました。未来塾から参加した5チーム(10名)は、全て予選リーグを1位で通過し、ライトウエイトプライマリー部門で、Team Takahama K-INGが、見事優勝しました。チーム大和DXが同部門で8位のほか、2チームがベスト16になりました。また、独自リーグ部門(旧サッカーA)では、チームUHⅡが4位になりました。

Team Takahama K-INGは、優秀プレゼンテーション賞も獲得しました。

今後、Team Takahama K-INGは7月に行われる世界大会に出場します。

## あいち創意くふう展にて 中日新聞社賞受賞!

発明クラブの肆矢康太くん(翼小学校5年)の作品「プラゴミをおさ一え、こぼれにくーいごみ箱」が、あいち少年少女創意くふう展2014で、中日新聞社賞を受賞しました。その後、作品は第73回全日本学生児童発明くふう展に出品されました。



## 第11回 Vフェス 優秀賞・スマイル賞受賞!!

平成26年度ビデオクラブ制作映画「ミステリアスシティー～消えた人々の謎～」が、第11回 碧海・西尾映像フェスティバル(通称:Vフェス)にて、優秀賞とスマイル賞を獲得しました。ご覧になりたい方は、事務局までお問い合わせください。

発行元 たかはま夢・未来塾  
444-1305 愛知県高浜市神明町2-18-13  
開館日時 月・火・木・金 9時～12時

E-mail [miraijuku@katch.ne.jp](mailto:miraijuku@katch.ne.jp)  
TEL & FAX 0566-87-7608  
URL: <http://yume-mirai-juku.jp>

# 春季ディベート大会 第3位!!

3月28日～29日に金城学院大学で行われた第19回東海地区  
春季中学・高校ディベート大会に、たかはま夢・未来塾から  
高浜中学校チーム(6名)が出場し、第3位になりました。



今年の論題は、「日本は刑事事件における実名報道を禁止すべきである、是か非か」です。  
今年のディベート甲子園も同じ論題になります。これから、夏に向けて、練習をがんばります。

## まんがが完成!

「まんがクラブ」の塾生が描いた漫画が完成し、製本されました!

本は、高浜市内小中学校図書室・高浜市図書館・未来塾で閲覧可能です。

なかなかの傑作ぞろいです。

一度、手に取って読んでみてください。



## Tぽーとにて展示会



「英語でアートクラブ」では、芸術家アルバート先生指導のもと、さまざまな芸術作品を作っています。  
今年度は牛乳パックを土台に使ったお面や、ランプシェードなどを作りました。

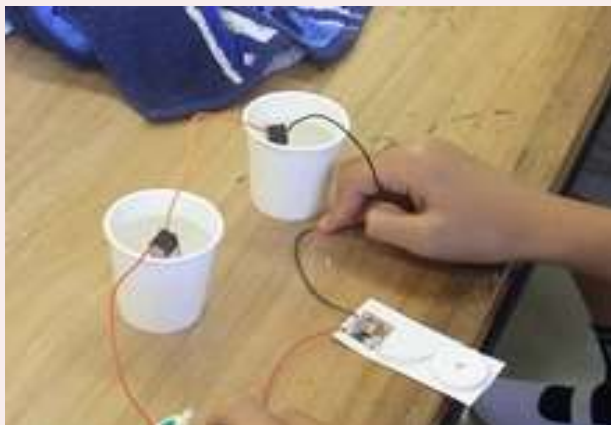
作品は、Tぽーとに11月4日～12日の間に展示されました。

## おもしろサイエンスクラブ講座

「おもしろサイエンスクラブ」の講座が9月～1月にかけて5回行われました。



空気砲

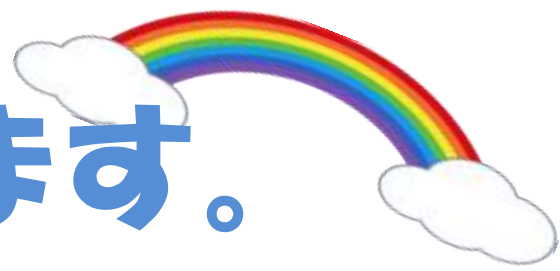


水で電気がおこせるか?



人工いくらづくり

# 塾生の感想を紹介します。



## ロボカップジュニアジャパンオープン2015(全国大会)出場者

### Team Takahama K-ING

ぼくは、今年で2回目の全国大会でした。  
今年の全国大会では、すぐに故障の場所に気付き、直すことができたのでよかったです。あまり点数を入れられることもなく、落ち着いて試合をすることができました。僕たちが全国大会で優勝できたのは、今までご指導してくださった皆さまのおかげです。ありがとうございました。  
世界大会でも応援よろしくお願いします。  
鳥屋颯汰(南中学校1年)



全国大会へは何度か言っていますが最後はいつも故障で負けていました。  
今回は故障もなく今までにないほど強いチームと戦うことができたとおもいます。  
強いチームはいろいろな攻撃や守備の仕方を取っていて10点以上をとれないチームがありました。  
ハラハラドキドキする場も出てきて東海大会とは違うプレッシャーの高い試合ができました。  
いろいろなことを学ぶことができた全国大会でした。  
名倉和槻(南中学校2年)

### チーム UH II



僕達UH IIは、予選では1位で通過できました。決勝トーナメントでは、敵も強くなっていましたが、4位になることが出来ました。また、他のチームの色々なロボットや動きを見て、勉強になったのでそれを参考に、来年もがんばりたいです。  
中川優嗣(高浜中学校1年)

3位決定戦は困難の連続でした。思いがけないアクシデントがあり、退場して修理をしている間に点を与えてしまいました。負けてしまい悔しかったです。結果は全国大会4位でしたが、本当は3位になりたかったです。川上 晴生(高浜中学校1年)

### 大和DX5

結果的には全国大会8位になったものの、予選で好調だったロボが決勝で不調になり、点が取れなくなった事など反省点の多い大会となってしまった。その対策を考え、来年こそは、あの表彰台にあがりたいと思いました。  
森下大暉(高浜中学校2年)

全国大会の感想は、とても面白かったです。  
交流を行っている時や試合をやっている時が一番面白かったです。  
決勝トーナメントは、自分のロボットの動きにハラハラしたけど、準々決勝までいけてよかったです。今年は決勝まで行けるように頑張りたいです。  
北岡賢英(高浜中学校2年)



K-ING プレゼン



試合会場の様子



ロボットの調整



ポスター

## YTSキッズ48



今年はフォワードとキーパーの2つの機能を備え相手チームの特徴から戦略を変えたり、試合前にコートの色を読み取って白線判定値を自動補正する工夫でトラブルも無く試合ができました。今後は後輩の指導もしっかり行いたいです。

寺田倅紀(高浜中学校2年)

二回目の全国大会で、ベスト16という良い結果を出すことができました。ロボットクラブでの貴重な経験と交流を、これからも生かしていこうと思います。応援、支援してくださった方々ありがとうございました。

永江 太一(高浜中学校2年)

## KAMI

ぼくが全国大会でうれしかったことは、予選を1位で通過し、決勝リーグに進めたことです。でも決勝リーグは2回戦目で負けてしまいました。今年決勝戦まで残れるロボットをつくりたいです。

宮本圭佑(翼小学校6年)

僕はロボットカップジュニア全国大会に出場でき、決勝でベスト16まで行けました。初めてと言う事もあり、迫りに緊張しました。

また、次に繋げる課題が出来ました。

次回はロボットをリニューアルして挑戦したいと思っています。

川端 人慈(南中学校1年)



# 平成27年度 入塾式



平成27年度は112人の塾生が入塾しました。

クラブ名	ロボット	発明	ビデオ	英語	ディベート	まんが	サイエンス
人数	49	32	7	17	21	16	27